

帯状疱疹を予防するワクチンは2種類あります

	乾燥弱毒生水痘ワクチン (販売名：ピケン)	乾燥組換え帯状疱疹ワクチン (販売名：シングリックス)
種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種方法	皮下注射	筋肉内注射
予防効果	50%程度 <sup>(※1)</sup>	50歳以上で97%、70歳以上で90% <sup>(※2)</sup>
持続期間	3~11年で予防効果が減弱する <sup>(※1)</sup>	少なくとも10年目まで持続する <sup>(※3)</sup>
副反応	注射部位の局所症状(赤み、かゆみ、熱くなる、腫れ、痛み、硬くなる)、発疹、倦怠感など。非常にまれに、アナフィラキシーや血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎がみられることがあります。	接種部位の痛み、赤み、腫れなど。全身症状として、筋肉痛、疲労感、頭痛を伴うことがあります。これらの多くは、通常3日間ほどで消失します。重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーが起こることがあります。
受けることができない人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明らかに発熱のある人(37.5℃以上)</li> <li>・重篤な急性疾患にかかっている人</li> <li>・先天性及び後天性免疫不全状態の人</li> <li>・免疫抑制状態の人</li> <li>・水痘ワクチンに含まれる成分で過去にアナフィラキシーを起こしたことがある人</li> <li>・妊娠している人</li> <li>・その他、医師が不適当と判断した人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明らかに発熱のある人(37.5℃以上)</li> <li>・重篤な急性疾患にかかっている人</li> <li>・帯状疱疹ワクチンに含まれる成分で過去にアナフィラキシーを起こしたことがある人</li> <li>・その他、医師が不適当と判断した人</li> </ul>
接種回数	1回(1回 8000円)	2回(1回 22000円)

参考

乾燥弱毒生水痘ワクチン添付文書、乾燥組換え帯状疱疹ワクチン添付文書

(※1) NIID国立感染症研究所ホームページ「帯状疱疹ワクチンの導入について」

(※2) N Engl J Med.372(22),2087-2096,2025 N Engl J Med.375(11),1019-1032,2016

(※3) GSKホームページ2022年10月20日プレスリリース

前橋市ホームページより引用 一部改変